ヴィヴァーチェ!

「響け!ユーフォニアム 2」の ED

(久) 割り切れない想いを 力に変えてきた

割り切る to divide.

- (緑) 無謀だと笑われた 何度も
- (葉) 毎日が冒険で 青春で
- (麗) 新しい音と出会っては 磨いてるよ

磨く to polish.

- (久) 本気でやったからこそ こわい瞬間もあるけど
- (葉) 届けたい
- (麗) 伸ばしたい

伸ばす to extend; to strengthen.

- (緑) 奏でたい
- (久) 叶えたい
- (全) もう一度息を吹き込む 明日へと

吹き込む to breathe into.

タクトに導かれてここまで来たよ

あなたと来たんだ

(麗・久) 奏でているのは (緑・葉) 人生だ

(麗・久) 響くのは (緑・葉) 感情だ

ずっと忘れないからね

でかったと、なみだ。 て 光る音が涙を照らしてくれる

辛いことばかりじゃない

だっていつも いつも楽しかった

そうでしょう?

ヴィヴァーチェ!歌え 五線の上で ヴィヴァーチェ!響け ずっと ヴィヴァーチェ!響け ずっと ヴィヴァーチェ!歌え いまの声で ヴィヴァーチェ!響け 遠くの春に

- (葉) ふやけてく唇 重たい相棒も
- (緑) タコだらけの指だって勲章
- (久) ベルから抜けていく ため息が
- (麗) 成功へとつながっていくの 信じてるよ

タクト=指揮棒. 導く to guide.

奏でる to play (string instruments).

光る to shine. 照らす to illuminate. ばかり only; just.

- 〈久) 数えきれないほど いろんな言葉を交わした
- は (葉) 弱気で
- (麗) 強くて
- (緑) 深くて
- (久) 誇らしい
- (全) 夢があるって素晴らしさを知ったんだ

たとえば違う空へ旅立とうともずっと繋がってる (麗・久) 今日という日まで (緑・葉) 頑張れた (麗・久) 朝日もさ (緑・葉) 頑張れる あなたが教えてくれた かすれた景色に涙が溶けて行く 背中に笑顔を送る だってきっと きっとまた会える そうでしょう?

ヴィヴァーチェ!歌え 五線の上でヴィヴァーチェ!響け ずっとヴィヴァーチェ!歌え いまの声でヴィヴァーチェ!歌え いまの声でヴィヴァーチェ!響け 遠くの春にヴィヴァーチェ!響け

- (久) 誰かを
- ^れ(麗) 想った
- ばまりますまま (葉) 素直な
- (緑) 旋律
- (全) 未来を走るあなたに向けた 輝くエール
- (全) おんなじ夢の途中を歩いていた ここが青 春だよ
- (麗・久) 奇跡は何度も (緑・葉) 見てきたよ
- (麗・久) 逃しては (緑・葉) 起こしたよ
- (全) 新しい空が待っているんだ 行こう!

タクトに導かれてここまで来たよ あなたと来たんだ (麗・久) いつも悔しくて (緑・葉) 悔しくて (麗・久) 幸せで (緑・葉) 幸せで ずっと色あせないから 光る音が涙を照らしてくれる 辛いことばかりじゃない だっていつも いつも楽しかった ありがとう

ヴィヴァーチェ!歌え 五線の上でヴィヴァーチェ!響け ずっとヴィヴァーチェ!響け ずっとヴィヴァーチェ!歌え いまの声でヴィヴァーチェ!歌え いまの声でヴィヴァーチェ!響け遠くの春に